

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	教育総合センター
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	1 教職員等の意識と指導力の向上
NO	2111
事業名	教職員研修の充実
事業内容	学校教育において、男女共生教育を推進するため、教職員(幼・小・中・養・高)に対する研修の充実を図る。(管理職研修、人権教育研修講座等)

実施内容(DO)	
実施内容	1年目教員研修(平成23年8月2日) 講話及び講演「あ～よかったな、あなたがいて」 講師 教育委員 仲島 正教氏
過去の 実施内容 (22年度)	1年目教員研修(平成22年8月3日) 講話及び講演「あ～よかったな、あなたがいて」 講師 教育委員 仲島 正教氏

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	教職員法定研修事業 B31E

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項) 人権教育を進めていく上で、普遍的な視点から差別意識を崩すために、人権意識を高めていく。

評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	教職員研修の実施回数								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>年1回</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>23年度</th> <th>1回</th> <th>22年度</th> <th>1回</th> </tr> </table>	目標値	年1回	達成年度	28年度	23年度	1回	22年度	1回
目標値	年1回	達成年度	28年度	23年度	1回	22年度	1回		
実績の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った 1学期を終えた時点で人権教育について実践的な内容を研修することで有意義である								

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	・引き続き1年目教員を対象に研修を実施し、教職員の意識改革を行う。 ・学校現場で男女混合名簿が実施されていることを踏まえ、それらに関連させて研修を充実していく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	こども青少年局	課	保育課
---	---------	---	-----

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	1 教職員等の意識と指導力の向上
NO	2112 【拡充】
事業名	保育士研修の実施
事業内容	保育士の専門性向上のひとつとして人権・男女共同参画に関連する研修を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>(公立) 集合研修－14回:773人 保育所別職場研修－23回:243人 派遣研修－11回:19人 (私立) 私立保育所に対しては、県や団体等が実施する研修等の情報を提供した。</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>(公立) 集合研修－22回:947人 保育所別職場研修－31回:404人 派遣研修－10回:29人 (私立) 私立保育所に対しては、県や団体等が実施する研修等の情報を提供した。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	—									
目標・実績	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	継続的に研修を実施していく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	学校教育課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	2 学校教育における慣行の是正
NO	2121
事業名	男女共生教育の推進
事業内容	・全教育活動の中で、男女の固定的な役割分担を前提とせず、人権の尊重・男女の協力・相互理解等の指導の充実に努めるとともに、男女が性別にかかわらず、互いにその個性を尊重しつつ、等しく責任を分かち合い、それぞれの能力を十分に発揮することができるような教育を推進する。 ・男女混合名簿を完全実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>・県教委作成の「男女共同参画社会をめざす学校教育の実践に向けて」や、人権教育資料「ほほえみ(小学校用)」「きらめき(中学校用)」を道徳等で活用し、男女共生教育の推進に努めた。</p> <p>○「ほほえみ」の活用状況: 1. 2年70. 3%、3. 4年58. 1%、5・6年61. 0%(市内43小学校平均)</p> <p>○「きらめき」の活用状況: 61. 9%(市内19中学校平均)</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・県教委作成の「男女共同参画社会をめざす学校教育の実践に向けて」や、人権教育資料「ほほえみ(小学校用)」「きらめき(中学校用)」を道徳等で活用し、男女共生教育の推進に努めた。</p> <p>○「ほほえみ」の活用状況: 1. 2年69. 1%、3. 4年55. 2%、5・6年58. 8%(市内43小学校平均)</p> <p>○「きらめき」の活用状況: 60. 5%(市内19中学校平均)</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 □ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標																			
目標項目	<p>①教職員が学習、研修を年1回以上実施した校数の割合</p> <p>②男女共生教育を推進するための授業を全クラスで年間に実施した校数の割合</p>																		
目標・実績	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>目標値</th> <th>①100%</th> <th>達成 年度</th> <th>28</th> <th>年 度</th> <th>23年度</th> <th>①8.8%</th> <th>22年度</th> <th>—</th> </tr> <tr> <td></td> <td>②100%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>②100%</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	①100%	達成 年度	28	年 度	23年度	①8.8%	22年度	—		②100%					②100%		
目標値	①100%	達成 年度	28	年 度	23年度	①8.8%	22年度	—											
	②100%					②100%													
実績の評価	<p><input type="checkbox"/> 達成している</p> <p><input type="checkbox"/> 下回った</p>																		

課題整理(ACTION)	
今後の 方向性 課題整理	<p>既存の資料だけではなく、男女共生教育を推進するために新たな資料の発掘に努める。現状の取組について、さらに充実させていく。</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	学校教育課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 <input type="radio"/>
施策の方向	2 学校教育における慣行の是正
NO	2122 【拡充】
事業名	女子生徒の理工系分野への進学支援を含む進路指導の充実
事業内容	男女が個人として、能力・適性、興味・関心に応じて、性別にとらわれずに主体的に進路選択ができるよう進路指導の充実を図る。また、女子生徒が自らの興味・関心によって理工系分野への進学を希望している場合、この生徒の希望を支援し、女性だからという理由で進路の変更を強要されることのないよう相談支援、学習支援等に努める。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校では、生徒が自らの能力や適性に応じて、主体的に多様な進路選択ができるように、「進路学習ノート」を3年生に配布し、男女に関わらず生徒の思いを大切にされた進路指導に努めた(合計170時間)。 ・「進路ノート」を3年に配布し、効果的な機会を捉えて市内の全19校で活用した。 ・高等学校では、生徒が自らの興味や関心、適性等に応じて進路選択ができるように、インターネット等を活用し進路情報を収集し、生徒に提供した。また、個別具体的な進路相談による進路指導の充実に努めた。
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校では、生徒が自らの能力や適性に応じて、主体的に進路選択ができるように、「進路学習ノート」を活用し、進路指導に努めた。 ○「進路ノート」は3年生のみの配布となったが、市内19校で活用された(合計173時間)。 ・高等学校では、生徒が自らの興味や関心、適性等に応じて進路選択ができるように、インターネットを活用し進路情報を収集し、生徒に提供した。また、個別具体的な進路相談による進路指導の充実に努めた。

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 □ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	—									
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	男女に関わらず多様な進路情報を提供するとともに、主体的に進路選択ができるよう環境づくりに努める。また個に応じた相談に対応できるようにする。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	教育総合センター
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	2 学校教育における慣行の是正
NO	2123
事業名	男女共同参画の視点に立った情報教育の推進
事業内容	インターネットをはじめ、様々なメディアの情報を男女共同参画の視点から主体的に読み解き、活用する能力を育成する。

実施内容(DO)	
実施内容	情報モラル入門研修講座 (平成23年8月25日) 講話「学校における情報モラル」 講師 指導主事 民谷 洋二
過去の 実施内容 (22年度)	コンピュータ特別研修 (平成22年7~8月) 講話「情報の活用とモラル」 講師 指導主事 大濱 洋治

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	教職員研修事業 B31E

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項) ネット社会の中における、正しい男女共同参画社会における、知識や態度を育成する。 情報モラル入門講座では、情報モラルと情報セキュリティの研修を行っており、その中で被害者にならない、加害者にならないという人権の尊重、また、情報発信の際には男女共同参画の視点を持って、例えば子供をあやしているのは女の人という、性別役割分担に沿った発信の仕方にならないように注意なくてはならないということを踏まえた上での講座を行った。

評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	—									
目標・実績	<table border="1" style="width:100%"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った —									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	教職員を対象に研修を実施し、児童生徒が、自ら正しい情報モラルや、男女共同参画社会の実現に寄与する資質を身につけられるような研修を実施する。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	学校教育課
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	1 学校等における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	3 地域や家庭との連携強化
NO	2131
事業名	地域や家庭に対する啓発活動の充実
事業内容	市の教育啓発誌などを利用して啓発活動を推進する。

実施内容(DO)	
実施内容	・人権週間などに人権啓発につながる題材を「学校だより」「学年だより」「人権通信」等に掲載し、啓発活動を行った。
過去の 実施内容 (22年度)	・人権週間などに人権啓発につながる題材を「学校だより」「人権通信」等に掲載し、啓発活動を行った。

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input checked="" type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	—									
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	学校からの通信だけでなく、校内掲示板等を利用したり、学級懇談会等さまざまな機会を捉えて、人権課題・男女共生の課題等を啓発していく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	企画財政局	課	都市魅力創造発信課、協働・男女参画課
---	-------	---	--------------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向NO	1 男女共同参画に関する広報啓発の充実 2211
事業名	市報、市政TV、FM放送による広報、啓発
事業内容	市報あまがさきをはじめ、あらゆる広報媒体を活用し、男女共同参画に対する理解を深める啓発を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市報掲載回数25回 女性センター事業等を掲載 FM放送回数28回 女性センター事業を案内
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> 市報掲載回数36回 女性センター事業等を掲載 FM放送回数4回 女性センター事業を案内

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	市報あまがさき発行事業/コミュニティFM放送事業 121A/123K

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input checked="" type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	—									
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	従前通り継続していく

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	1 男女共同参画に関する広報啓発の充実
NO	2212 【拡充】
事業名	男女共同参画情報誌の発行・ホームページの充実
事業内容	情報誌「フェミナル」を作成・配布するとともに、ホームページを充実させることにより、女性センター事業や男女共同参画に関する施策の情報提供、法令等・制度の周知を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画情報誌フェミナル(48、49号)を女性センター、各支所等の窓口で配付するとともに市内診療所(約560箇所)に配布(作成数 4,000部×2回) 48号「若年女性の意識と就労を考える」 49号「高齢になっても自分らしくあまがさきで暮らしたい」 ・「情報誌づくりセミナー」(10月5日・12日、受講者20人) ・「フェミナル編集サポーター養成セミナー」(10月26日、受講者3人) ・上記セミナー受講者から新規編集サポーター2名を募集し、紙面づくりに参画をした。 ・光の交付金「女性への暴力防止 気づこう なくそうDV HP」作成。
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画情報誌フェミナル(46、47号)を女性センター、各支所等の窓口で配付するとともに市内診療所(約560箇所)に配布(作成数 4,000部×2回) 男女共同参画推進の課題とテレビエの事業紹介と組み合わせて、編集サポーター2名が参画して紙面づくりをした。 46号「今求める、仕事も生活も地域活動も」 47号「女性の政策の企画・決定への参画を進めよう」 ・HP施設利用状況カレンダー・蔵書検索システム等の設置

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業 1D48

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか																	
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項) 																
評価2(CHECK) 数値目標																	
目標項目	①女性センターのホームページのアクセス回数 ②女性センターの多様な情報サービスの提供																
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>①増加 ②増加</th> <th>達成 年度</th> <th>28 年度</th> <th>23年度</th> <th>①約14,000アクセス/ 月</th> <th>22年度</th> <th>①約10,000アクセス/ 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	①増加 ②増加	達成 年度	28 年度	23年度	①約14,000アクセス/ 月	22年度	①約10,000アクセス/ 月								
目標値	①増加 ②増加	達成 年度	28 年度	23年度	①約14,000アクセス/ 月	22年度	①約10,000アクセス/ 月										
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った ②については以下の通り。 ・ホームページ ・「フェミナル」の発行 ・「トピック@テレビエ」の発行 ・メールマガジン ・ブログ(カフェテレビエ) ・蔵書検索																

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	【課題】 ・『フェミナル』については、HPとの差別化をはかり、紙情報の特性を活かした紙面構成を迫及する必要がある。
課題整理	【今後の方向性】 ・『フェミナル』について、引き続き市民編集サポーターとの協働による紙面作成を進める。 ・HPのコンテンツの修正、トップ画像のバリエーションを図る。タイムリーな情報発信を心がけ、男女共同参画情報を丁寧に伝えていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向NO	2 男女共同参画に関する学習活動の充実 2221
事業名	男女共同参画セミナーの実施
事業内容	男女の固定的な役割分担意識を改め、男女共同参画社会づくりに資するセミナーを実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>・男女共同参画週間事業「地域で活かす『第三次男女共同参画基本計画』～知って、学んで、使いこなそう～」を2回実施。受講者166人(2日間)</p> <p>①5月26日開催。(講演「第三次男女共同参画基本計画」の成り立ちと特徴、講師:桜井陽子(NPO法人全国女性会館協議会常任理事・財団法人横浜市男女共同参画推進協会理事・統括本部長)(パネルディスカッション「第三次男女共同参画基本計画」をどう活かすか、講師:清原柱子(兵庫県理事)、遠矢家永子(NPO法人SEAN事務局長)、桜井陽子)</p> <p>②5月27日開催。(分科会。(1)第7分野「貧困など生活上の困難に直面する男女への支援」講師:大森順子(NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ関西事務局長)。(2)第9分野「女性に対するあらゆる暴力の根絶」講師:W.S.U.ようご運営委員。(3)第14分野「地域、防災、環境その他の分野における男女共同参画の推進」講師:正井礼子(NPO法人女性と子ども支援センター・ウィメンズネットこうべ代表。全体会)</p> <p>・「ファンリテーター養成講座」を実施。(2月9日・16日開催、講師:西村善美(工房りべろ)、受講者25人)</p> <p>・市民企画講座「LGBTとお葬式」、「女性の視点でワークライフバランスを斬る!」を実施。など</p>
過去の実施内容(22年度)	<p>・男女共同参画週間記念講座「雇用劣化不況をどう生き延びるか 女性のための貧困脱出作戦」を実施。(7月30日開催、講師:竹信三恵子(朝日新聞社編集委員)、受講者47人)</p> <p>・「企画力養成セミナー」を実施。(9月14日～28日開催、講師:松永致和(NPOフィフティ・ネット)、受講者26人)</p> <p>・市民企画講座「女性の身体を見つめなおそう～布ナプキンづくりを通じて～」、「『デートDV』に気づくために～私たちにできる防止の取り組み～」を実施。など</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業 1D48

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか										
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項) 									
評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	—									
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	<p>・各講座における参加者アンケートの満足度は高いが、講座によっては定員に満たないものもあるので、検討を要する。</p> <p>・引き続き、男女共同参画の視点の深化とそれに向けた市民力の形成をめざす。平成22年度に実施を開始した市民企画講座の充実を図る。</p>
課題整理	

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向NO	2 男女共同参画に関する学習活動の充実 2222
事業名	託児ボランティア制度の推進
事業内容	女性センターが実施する事業に子育て中の女性の参加を促進するため、ボランティアによる託児を実施する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>・当センターにおける本市主催(共催)事業について、託児を受け入れるとともに、当センター利用者に対して託児室を開放した。また、資格取得講座終了者が、受験勉強を当センターでする場合、一時保育をつけるサービスを行なっている(1人1回のみ)。</p> <p>・講座等の託児のべ943人</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・当センターにおける本市主催(共催)事業について、託児を受け入れるとともに、当センター利用者に対して託児室を開放した。</p> <p>・講座等の託児のべ737人</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業 1D48

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか										
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項) 									
評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	—									
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古くなった託児室のおもちゃ、絵本などの整理、入れ替えを実施した結果、全体としてのおもちゃ類の数は減少した。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「安心安全を第一に、子どもの個性に応じた保育を実施し、子どもたちと豊かな時間をともに過ごす」ことを保持する。利用に際しての不安要素をできる限り削減するために保護者との連携を密にしていく。 ・託児ボランティアが男女共同参画の視点をもって気持ちよく活動することが必要であり、そのための研修や情報提供に充実を図っていく。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	中央公民館、関係各課
---	-------	---	------------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向NO	2 男女共同参画に関する学習活動の充実 2223
事業名	講座時の一時保育の実施
事業内容	必要のある講座についてボランティアによる保育の実施に努める。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>講座</p> <p>□ ママのイキイキ応援プログラム 実施日:平成23年11月1日(1講座1回)参加数(母)21人(託児)10人</p> <p>□ 福島のお母さんを囲む小さなおはなし会 実施日:平成24年1月25日(1講座1回)参加数50人(内母40人)(託児)4人</p> <p>□ 子どもの育ちと地域のつながり 実施日:平成24年2月27日(1講座1回)参加数(母)20人(託児)3人</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>□ 成人セミナー (1講座 6回) 受講生14人 託児10人</p> <p>□ 市民企画講座 (1講座1回) 受講者24人 (託児)10人</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<p>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p> <p>対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。(男女双方の想定をしていない)「マイキ」に関しては、子育て中の母親を対象としたため。その他の講座については、誰もが参加できるように配慮した。</p>

評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	—									
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>公民館では、子育て中の人が気軽に講座に参加できるのをモットーとし、地域に根づいた講座の実施を心がけていく</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	3 男性の意識変革と生活自立
NO	2231
事業名	男性セミナーの実施
事業内容	固定的役割分担にとられない男性の生き方を考え、男女共同参画意識を普及するための講座を開催する。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>・男性セミナー「お父さん応援講座プログラム」を2回実施。 ①7月30日開催(講師:ピーボ國本(調理師免許を持つ現役イクメンディレクター)、受講者24人) ②9月17日開催(講師:久保志保(兵庫大学健康化学部看護学科) 和田憲明(NPO法人ファザーリング・ジャパン)、受講者9人)</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・男性セミナー「シニア男性のための料理教室」を実施。(8月4日開催、講師:小寺純子(尼崎在宅栄養士会)、受講者17人)</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業 1D48

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか																	
男女共同参画の視点	<p>■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとられずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)</p> <p>固定的役割分担にとられない男性の生き方を考え、男女共同参画意識を普及するための講座を開催しているため、対象を男性としている。</p>																
評価2(CHECK) 数値目標																	
目標項目	男性自身の意識変革のための男性セミナー実施数																
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>年1講座以上</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>23年度</th> <th>1講座</th> <th>22年度</th> <th>1講座</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標値	年1講座以上	達成年度	28年度	23年度	1講座	22年度	1講座								
目標値	年1講座以上	達成年度	28年度	23年度	1講座	22年度	1講座										
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った																

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<p>・年齢や状況が多様な中、男性のもつ課題、ニーズは何かを把握し、男性が参加しやすい時間帯に実施する必要がある。 ・今後は把握したニーズにそった事業展開を進める。(24年度は男性のメンタルヘルスを対象とした講座を実施予定である。)</p>

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向NO	4 男女共同参画に関する情報資料の収集・提供 2241
事業名	男女共同参画に関する図書・資料の収集・提供
事業内容	市民の男女共同参画への理解を深めるため、女性センターの情報資料室において図書等の閲覧・貸出を行う。

実施内容(DO)	
実施内容	<p>・機会あるごとに図書、資料の収集に努め、情報資料室等で閲覧、貸出を行なった。 蔵書数 7,116冊 図書の購入・受け入れ 2,671冊 新規登録者 161人 貸出件数 2,239件 入室者数 3,839人</p> <p>・「新着図書リスト」(3件)、パスファインダー(2種)を作成、配布するとともに、講座ごとに関連のある図書を紹介する「ピックアップ」(N107~141)を作成、配布。 ・所蔵している行政資料を登録し、館内・インターネット上で検索可能とした。</p>
過去の 実施内容 (22年度)	<p>・機会あるごとに図書、資料の収集に努め、情報資料室等で閲覧、貸出を行なった。図書検索システムを導入した。 蔵書数 4,445冊 図書の購入・受け入れ 436冊 新規登録者 146人 貸出件数 1,576件 入室者数 3,517人</p> <p>・「新着図書リスト」(NO12~13)を作成、配布するとともに、講座ごとに関連のある図書を紹介する「ピックアップ」(NO79~106)を作成、配布。</p>

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 ID48

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか													
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項) 												
評価2(CHECK) 数値目標													
目標項目	女性センター情報資料室の貸出冊数及び入室者数												
目標・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>いずれも増加</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,227冊／3,839人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,227冊／3,839人</td> <td>1,550冊／3,517人</td> </tr> </tbody> </table>	目標値	いずれも増加	達成年度	28年度	23年度	22年度	2,227冊／3,839人				2,227冊／3,839人	1,550冊／3,517人
目標値	いずれも増加	達成年度	28年度	23年度	22年度								
2,227冊／3,839人				2,227冊／3,839人	1,550冊／3,517人								
実績の評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ 達成している □ 下回った <p>・平成22年度に導入した図書検索システムの充実をはかり、利用者サービスを向上させる。 貸出冊数、情報資料室入館者数の増加にむけて、情報資料室の利用のしやすさ、資料の展示方法の改善を図る。 広報に力を入れ、展示・配布物の作成などを行う。</p>												

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの充実については、情報ボランティア、職業体験実習生、トライやるウィーク実習生などの協力を得ながら進め、利用者サービスを向上させる。 ・女性センター利用者のニーズにあった資料、リストの作成などを行い、情報資料室から新たな利用者を生み出せるような展開を図る。 ・広報に力を入れ、展示・配布物の作成などを行う。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	教育委員会	課	中央図書館
---	-------	---	-------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向NO	4 男女共同参画に関する情報資料の収集・提供 2242
事業名	図書館での情報提供
事業内容	図書館及び公民館図書室等の配本所において、男女の人権の尊重など男女共同参画に関する図書を提供する。

実施内容(DO)	
実施内容	男女共同参画白書等の図書の提供 (男女共同参画に関する資料点数 123冊)
過去の 実施内容 (22年度)	男女共同参画白書等の図書の提供 (男女共同参画に関する資料点数 121冊)

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	図書等購入事業

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか	
男女共同参画の視点	<input type="checkbox"/> 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 <input type="checkbox"/> 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 <input type="checkbox"/> 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)

評価2(CHECK) 数値目標										
目標項目	なし									
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <td>—</td> <th>達成年度</th> <td>—</td> <th>年度</th> <td>23年度</td> <td>—</td> <td>22年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
目標値	—	達成年度	—	年度	23年度	—	22年度	—		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った —									

課題整理(ACTION)	
今後の方向性 課題整理	特になし。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向	5 女性団体・グループの支援とネットワークの推進
NO	2251 (3232) 【拡充】
事業名	男女共同参画を推進する団体・グループの支援と連携の推進
事業内容	男女共同参画の推進と女性の自立、社会参加等を支援するため、多くの市民が参加できるフォーラムを開催し、団体・自主グループの育成と相互の連携を図る。また、登録団体制度を推進する。

実施内容(DO)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・2011あまがさき女性フォーラム(11月27日)(参加者のべ561人) ・女性フェスティバル3/3、3/4(参加グループ30団体 参加者のべ1,211人) ・自主グループとして「自然派ママ」「チェリー」が発足。計9グループ。 ・活動登録団体8団体が登録。
過去の 実施内容 (22年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・2010あまがさき女性フォーラム(12月5日)(参加者のべ534人) ・女性フェスティバル3/5~3/6(参加グループ27団体 参加者のべ861人) ・自主グループとして、「バンビ」、「女性史誌をつくる会」が発足。自主グループ計6グループ。 ・登録活動団体制度を開始。(4団体)

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	女性・勤労婦人センター指定管理者運営事業 ID48

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか									
男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。(その他の特記事項) 								
評価2(CHECK) 数値目標									
目標項目	女性センターに登録している男女共同参画を推進する団体数								
目標・実績	<table border="1"> <tr> <th>目標値</th> <th>増加</th> <th>達成年度</th> <th>28年度</th> <th>23年度</th> <th>8団体 (23年3月)</th> <th>22年度</th> <th>4団体</th> </tr> </table>	目標値	増加	達成年度	28年度	23年度	8団体 (23年3月)	22年度	4団体
目標値	増加	達成年度	28年度	23年度	8団体 (23年3月)	22年度	4団体		
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った								

課題整理(ACTION)	
今後の方向性	【課題】 ・男女共同参画を推進するためには地域で活動する団体・グループとの連携、協働が必要であるとの視点から、団体・グループの支援を一層図ることが必要である。
課題整理	【今後の方向性】 ・活動登録団体制度について、連絡会議や研修会などを実施し、制度の充実を図る。 ・あまがさき女性フォーラム、フェスティバルについて、実行委員会制度を充実させ、地域で活動する団体・グループとの一層の連携を図る。

【第2次尼崎市男女共同参画計画】 実施状況調査(23年度)

局	市民協働局	課	協働・男女参画課
---	-------	---	----------

事業概要(PLAN)	
基本目標	2 社会の制度・慣行等の見直し
方針	2 社会における男女共同参画の推進 重点方針 ○
施策の方向NO	6 男女共同参画に関する人権侵害への対応 2261
事業名	申出処理制度の運営
事業内容	男女共同参画社会づくりに関する施策や人権侵害行為などの申出について、申出処理委員の調査の結果を踏まえて、市が適切に対応する申出処理制度を運営する。

実施内容(DO)	
実施内容	申出なし 市HPの制度紹介ページアクセス546
過去の 実施内容 (22年度)	申出なし 市HPの制度紹介ページ訪問数763

(参考)関連する事務事業評価の事業	
事務事業名	男女共同参画社会づくり事業 1D1S

評価1(CHECK) 男女共同参画の視点で事業を実施できたか

男女共同参画の視点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の企画・立案・実施にあたり、男女共同参画の視点を取り入れているか。 固定的な性別役割分担にとらわれずに実施したか。 ■ 対象者として男女双方を想定したか。また、双方にとって利用・参加しやすいよう配慮したか。 ■ 文章の表現・イラストについて男女共同参画に配慮しているか。 (その他の特記事項)
-----------	--

評価2(CHECK) 数値目標

目標項目	—								
目標・実績	目標値	—	達成 年度	—	年度	23年度	—	22年度	—
実績の評価	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 下回った								

課題整理(ACTION)

今後の 方向性 課題整理	<p>近接他都市でも申出件数が少ない状態であり、本市でも大幅に件数が増加するとは考えにくいですが、市民にとって申出の機会が確保されていることに大きな意義があると考えます。しかしながら、平成23年5月実施の市民意識調査では「尼崎市男女共同参画申出処理制度を85.8%が「知らない」と答えていることから、さらに周知を図る必要がある。</p> <p>24年度は、パンフレットを改訂して新たに配布する予定である。</p>
--------------------	--